

平成 23 年 9 月 28 日

各 位

会 社 名	U T ホールディングス株式会社
代 表 者	代表取締役社長 若山 陽一
コード番号	2 1 4 6
問 合 せ 先	執行役員経営管理本部長 塚原 進午
電 話 番 号	03(5447)1710

シンジケートローン契約の締結に関するお知らせ

当社の連結子会社である日本エイム株式会社（以下、「日本エイム」といいます。）は、株式会社みずほ銀行をアレンジャー兼エージェントとする総額 35 億円のシンジケートローン契約（以下、「当契約」といいます。）を本日締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1、当契約締結の資金用途および目的

このたびのシンジケートローンは、長期（返済期限 5 年）のタームローンとコミットメントラインの 2 つの契約形態から成り立っております。

タームローンにより調達した資金につきましては、現在の日本エイムの短期借入金のリファイナンス（借換）資金に充当いたします。当該リファイナンスにより、短期借入金が長期借入金に入れ替わることとなり、その結果、日本エイムにおける長期的な資金繰りの安定化や財務基盤の確保が実現いたします。また、従来短期借入金の金利よりタームローンの金利が低いことにより、日本エイムにおける利払い負担の大幅な軽減も実現いたします。

コミットメントラインにより調達した資金につきましては、主に製造請負事業における給与支払等の運転資金として活用して参りたいと思っております。今後、受注の増加に伴い、派遣・請負人員が増加し、給与支払資金等の運転資金の増加が見込まれますが、今回のコミットメントラインの設定により、運転資金の確保の安定化を図ることができます。

また、今回のシンジケートローンの組成にあたり、一部にジェネラルシンジケーション方式を採用したことで調達窓口を多様化でき、新規取引金融機関含む 7 行の幅広い金融機関にご参加いただくことができました。これにより、調達基盤の一層の拡充を図るとともに、迅速かつ長期安定的な資金調達手段の確保を実現いたしました。

今後とも当社グループにおいては、財務基盤の安定性と最適資本構成を充分検討した上で、多種多様な資金調達手段を検討し、業容の拡大と株主価値最大化を図ってまいります。

2、シンジケートローンの概要

(1) 契約日	平成 23 年 9 月 28 日
(2) 実行日	平成 23 年 9 月 30 日
(3) 組成金額	3,500 百万円
(a) うちタームローン	2,200 百万円
(b) うちコミットメントライン	1,300 百万円
(4) 契約期限	
(a) うちタームローン	平成 28 年 9 月 30 日
(b) うちコミットメントライン	平成 24 年 9 月 27 日
(5) アレンジャーおよびエージェント	株式会社みずほ銀行
(6) 参加金融機関	株式会社みずほ銀行 株式会社りそな銀行 株式会社横浜銀行 株式会社東京都民銀行 三菱 UFJ 信託銀行株式会社 株式会社商工組合中央金庫 みずほ信託銀行株式会社

以上